

平成27年度学校運営計画書

学校名 和歌山市立有功小学校

校長名 大橋 はるみ

作成日 平成27年4月30日

学校教育目標
健康で豊かな人間性をそなえ、楽しく取り組める子ども

育てたい子ども像
生命を大切にする子

仲良く力をあわせる子

進んで勉強する子

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力	食に関する教育の推進
本年度の重点目標	<p>(1) 地域・家庭・学校が連携を深め、相互に協力をしやすい体制を築いていく。</p> <p>(2) 保護者や地域の方が学校に親しみを感じ、学校行事等に参加しやすい学校づくりをめざす。</p>	<p>(1) 児童理解をより一層心掛け、コミュニケーションを豊かにし、よりよい人間関係作りに努める。</p> <p>(2) 「食と健康」の取組を通して、豊かな心を培い、「仲良く力をあわせる子」「生命を大切にする子」の育成をめざす。</p>	<p>(1) 基礎学力の向上を図る。</p> <p>(2) 課題解決学習を中心に、児童が楽しくわかる授業を推進していくために、授業の改善に努める。</p> <p>(3) 学力の定着を図り、教員の指導力向上のために、外部から指導・助言を求める。</p>	<p>自らの望ましい食生活について考え、健康的な生活を実践できる子どもの育成をめざす。</p>
目標達成に向けた具体的な方策	<p>(1) 学校だより（有功っ子）を地域に向けて発信したり、学年・学級通信やホームページ等の内容を充実させたりして、子どもの様子を地域・保護者に知らせる。</p> <p>(2) 授業参観・学級懇談会・教育講演会等を通して、子どもの活動を広く保護者に知ってもらい、保護者の教育に対する意識を高める。</p> <p>(3) 学校評議員や学校関係者評価委員と連携を密にしてより良い学校経営に努める。</p> <p>(4) 地域の催し物に積極的に関わり、関係機関とのより良い連携を図る。</p>	<p>(1) 職員会議等で子どもの実態を出し合い、課題のある子どもについて共通理解し、取り組みを充実させる。</p> <p>(2) 毎朝の校門指導で、子どもとあいさつをかわし、児童とのコミュニケーションを図り、児童理解に努める。</p> <p>(3) 教職員と保護者と連絡を密にし、子どもの良いところを共有しながら心豊かな子どもを育成する。</p> <p>(4) 「食と健康」の研究の取組を通して、「豊かな心」の育成を図る。</p>	<p>(1) 「有功タイム」では、漢字や計算・言葉作り等を取り入れ、基礎学力を高める。</p> <p>(2) 「平成27年度きのくに学力フォローアップ推進事業」に応募し、継続的にアドバイザーの指導訪問を受けることで、教員の指導力向上をめざす。</p> <p>(3) 「平成27年度放課後学習フォローアップ事業」に応募し、基礎学力の充実に努める。</p> <p>(4) 「家庭学習のてびき」を作成、配布し、学力向上にむけての取組を浸透させるために、児童、保護者に啓発していく。</p>	<p>(1) 学校生活及び生活科や総合的の学習において、食に関する実践研究を子どもの課題解決学習を中心に進める。</p> <p>(2) 「生活リズムチェック」を年3回行い、基本的な生活習慣の自立を促し、心身共に健康な児童を育成する。</p> <p>(3) JA等関係機関との連携を強化していく。</p> <p>(4) 保護者への啓発活動を充実させるとともに本校の実践を他校へも広める活動をしていく。</p>